

こんなに塗るの？
と思うほど、
思い切って塗って大丈夫。



青を入れる

青いドーラン(もしくはマットタイプの青のアイシャドウ)
を筆で塗る。
カーブの上は眉に届くところまで。
眉山でカーブを少し下げ、
シッポは描いた眉尻まではね上げる。

目尻から水平方向にすると
黒が大きくなりすぎる



全体的に上方向に思い切り
よく上げる



両目に青まで
いれると
この状態。



黒を入れる

リキッドアイライナーでアイホールを黒く塗りつぶす。
シッポのハネは、描いた眉尻のほうへ吊り上げる。



眉を描く

焦げ茶のアイブロウで眉を描く。
眉山から後ろは本来の眉を無視し、
上方向へつり上げるように長めに描く。



スタート

ベースメイクはいつも通りに。
眉は描かず、ファンデーションは
白っぽいほうが映える。

使用したメイク道具



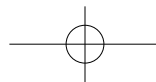
- アイブロウ(焦げ茶)
- ドーランの白、青
- リキッドアイライナー(安物でOK)
- つけまつげ(なるべくポリウムのある黒っぽいもの)
- チーク

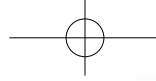
「ミレーヤになる」 メイク講座

あなたもレ・ロマネスクの二員に



●金髪アフロのカツラ





Goal



チークを入れ
カツラをかぶればホラ！

チークをかなり濃いめに入れ、
金髪アフロのカツラをかぶれば、
あなたもミーヤに！



唇を白く塗る

白いドーランで唇を塗りつぶす。
厚めに塗ったほうがきれい。
ドーランが落ちてしまうので、
唇を塗る前に水分補給する
のがベター。



元々の顔が
デフォルメされるので左右均等
じゃなくても気にしない。
それが個性。
にんげんだもの (by ミーヤ)



唇の輪郭をとる

眉毛と同じアイブローで唇の輪郭をとる。
大きさに描かず、自前の唇を生かして。



今回のメイクはすべて
ミーヤの手による。



つけまつげを付ける

アイホールの黒のラインに沿って、
つけまつげを付ける。
普段、まつげに付けるときよりも、
かなり上向きに付ける。

角度によって眉の白さが「く」
映えるように。
横からみるとこんな感じ。



白を入れる

青と眉尻までの隙間を白のドーランで塗る。
自前の眉もこのとき塗りつぶす。
少し堅めの細筆のほうが塗りやすい。



多少のサイズの差は気にしない。



もう片方の目も同様に。
細かく修正しようとする
と、青と混ざって水色に
なってしまうので注意。

